

平成 30 年北海道胆振東部地震に関する緊急報告会

2018 年 9 月 6 日午前 3 時 8 分頃、北海道胆振地方中東部を震源としたマグニチュード 6.7（最大震度 7）の地震が発生しました。東北大学災害科学国際研究所では、各分野の専門家が、この地震に関して現時点まで得られた情報をまとめ、コメントを加えながら、今後の調査・研究・支援等について検討する会を以下のとおり実施いたします。

日時：2018 年 9 月 7 日（金） 13：30～14：30

場所：東北大学災害科学国際研究所 1 階 多目的ホール

<http://irides.tohoku.ac.jp/access/index.html>

参加：無料・事前申込不要（会場にそのままお越しください）

<内容（予定）>

1. 北海道胆振東部において発生した地震と震源域周辺の地下構造
岡田真介 助教（災害理学研究部門）
木戸元之 教授（災害理学研究部門）
2. 平成 30 年北海道胆振東部地震の地震動
大野晋 准教授（災害リスク研究部門）
3. 平成 30 年北海道胆振東部地震 建物被害について
柴山明寛 准教授（情報管理・社会連携部門）
4. 斜面災害・地盤災害、および文化財マップについて
森口周二 准教授（地域・都市再生研究部門）
蝦名裕一 准教授（人間・社会対応研究部門）
5. 北海道胆振東部地震災害における「情報」をとりまく傾向
佐藤翔輔 准教授（情報管理・社会連携部門）
6. 質疑応答

司会：伊藤潔 教授（副所長、災害医学研究部門）